

綾部市教育委員会 会議録

1 会議開催の日時	平成29年7月27日(木) 午後2時～午後3時30分	
2 出席委員の氏名	委員	山田 昭
	委員	四月朔日 伸子
	委員	小南 直美
	委員	波多野 芳雄
3 出席した者の氏名	教育長	足立 雅和
	教育部長	岡垣 美樹
	教育部参与	家元 優
	教育部参事	小林 治
	学校教育課長	村上 哲也
	社会教育課長	塩見 勲生
	文化・スポーツ振興課担当長	吉崎 裕美
4 議事の概要		
教育長	7月の定例教育委員会議をはじめます。 本日は、まず付議事項について事務局から説明をお願いします。	
部長	(議第18号 平成30年度以降使用小学校用教科用図書の採択について説明)	
教育長	それでは、綾部市教育委員会におきます平成30年度以降使用小学校用教科用図書について議論を始めたいと思います。7月20日の中丹地区での採択協議会でも議論していただきましたが、委員の皆様から改めて綾部市としてということでご意見をいただきたいと思います。	
山田委員	どの教科書も文部科学省の検定を受けているものですので、子どもにとっても分かりやすいと思うのですが、その中でも光村図書の教科書は教材の冒頭の部分に学習の目当てが簡単に書いてありました。学習の目当てが書いてあることは、子どもたちにとって、今日はこの学習をするんだなということがわかりやすいです。目当てがあって、物語があって、そして考えるというまとめた内容があるのは、子どもにとっても教師にとっても分かりやすい、教えやすい教材だと思いました。また、表紙が子どもの明るい躍動的な感じがよいと思います。	
四月朔日委員	8社の教科書についてそれぞれ読ませていただいて、また、代表調査委員の先生の専門的な研究の結果を聞かせていただいて、子どもたちが考えて議論する道徳の授業が進めやすいという説明があった光村図書がよいと思いました。保護者の目線で見ても定番のお話が多いことから親子で「お母さんも子どもの頃読んだよ」と話がしやすいし、表紙の感じとか手に取りやすい工夫がされていると思いました。また、いろんなコーナーでつな	

がりのある図書が紹介されていたり、子どもが自分で調べてみようと思うようなコラムがあったりといろいろと細かい工夫がしてあって、光村図書が良いと思いました。

小南委員 8社の教科書を見せていただいて、同じ教材ごとの発問を比べた時に光村図書の発問が量的にも多すぎず少なすぎず、また、答えが一つに固定されないでいろんなことが答えられるような発問がしてあり、よいと思いました。それから、3社ほどは別冊が付いていましたが、別冊が付いていると低学年の間は2冊を扱うのは大変ではないかと思い、できたら付いていない方がよいと思いました。それから、マンガとかイラストを配置する場所が工夫されていて、たまにマンガのページがあって、一冊を通して読んだ時に飽きさせない工夫がしてあって良いと思いました。

波多野委員 皆さんが言われたように、どの教科書会社も工夫がされていていいと思いました。その中でも綾部市として大事にしていきたいことは、綾部市の「あいのある学習」ということで授業を進めようとしているわけですが、それは子どもたちが自分たちで主体的に考えたり、対話的に学んだりという手法をとろうとしています。あまり教科書が誘導的で「道德のこの時間はこれを学ぶのですよ」ということを示しすぎると自由な考え方ができにくくなるということがあると思います。発問が6つも7つも書いてある教科書もあるのですが、流れがきちっと決められてしまうとその所だけ単発的に考えていくということになりがちなので、発問の数もポイントを絞った数の方がいいのではないかと思いますし、やはり、道德の時間は、資料を通して教材をとおして自分を振り返り見つめ直して、また、友達の意見を聞いたりしながら「そういう風に考えることができるのか」という思いを持ちながら9年間かけて徐々に道德性を高めていく、そういう時間としていきたいので、そういう意味で教科書としては光村図書が良いのではないかと感じました。

教育長 皆さん、ありがとうございます。ほかにご意見ございませんか。

山田委員 教科書もスマートになっていますね。文字が小さくなっているのかもしれませんが、綾部市の子どもは国語の力はしっかり持っているので、読みきれらるだろうという意見も教育委員のなかではありました。

教育長 中丹地区の採択協議会の中では光村図書がよいという意見が多数でしたが、教育出版を推す方も何名かおられたのですが、教育出版については波多野先生いかがでしょうか。

波多野委員 非常に丁寧に勉強していく道筋が示されていますが、発問が「この気持ちはどうだったでしょう」という気持ちで迫るパターンがかなり教育出版には多かったです。気持ちだけでいうと悲しいや嬉しいとなって、なかなか話が深まりにくいです。この部分ではこの人はどう考えていたんでしょうねとかこの人の行動をどんなふうに思いますかというような発問で、気持ちも発問に入れていくことは必要ですが、発問のしかたに気持ちを聞くのが多すぎると感じましたので、光村図書の方が発問としては、考

えを広げやすい感じを受けました。

教 育 長 ありがとうございます。私も全部の教科書を読ませていただきましたが、総合的に光村図書がよいと思いました。委員さんの話を聞かせていただくと光村図書という意見ですし、中丹地区の採択協議会でも光村図書なので綾部市教育委員会としては、中丹地区教科用図書採択協議会の決定のとおり、光村図書に決定してよろしいでしょうか。

全 委 員 異議なし

教 育 長 それでは、綾部市教育委員会における平成30年度以降使用小学校用教科用図書道徳については、光村図書に決定いたしました。この結果を中丹地区教科用図書採択協議会の会長へ報告させていただきますので、ご承知ください。

教 育 委 員 (承認)

教 育 長 それでは前回の議事録の確認をお願いします。

全 委 員 (承認)

教 育 長 私の7月の活動報告と8月の活動予定を報告させていただきます。

あやべ水無月まつりドッジボール大会、平成29年度綾部市青少年育成連絡協議会総会、綾部市職員採用試験第2次試験、平成29年度第1回綾部市児童生徒支援加配教員会議、第2回中丹地区教科用図書採択協議会、日東精工図書寄贈式、第31回中丹文化芸術祭開催セレモニー、第3回中丹地区教科用図書採択協議会、綾部市中学校総合体育大会激励、平成29年度第1回ブロック管理職研修会（上林小・中一貫校）、イングリッシュキャンプ、綾部高等学校カヌー部、綾部高等学校定時制卓球部全国大会出場市長激励、定例教育委員会議、

<以下予定>

第20回記念ドンドコ夏祭り、小学校英語教育推進リーダー養成研修会、綾部市功労者等表彰式、中学生海外派遣出発式、中丹管内教育委員会と京都府教育委員会との懇談会、管内教育長会議、平成29年度第17回綾部市中学生交流会、第39回あやべ夏のビッグジャンボリー開村式、平成29年度第1回ブロック管理職研修会（中筋小学校、物部小学校、豊里中学校、東八田小学校）、市民平和祈願の集い、第40回綾部市教職員人権教育研究大会、事務事業評価外部評価、いじめ防止対策推進委員会、定例教育委員会議、いじめ問題対策連絡協議会、平成29年度第1回人権を考えるセミナー

何かご質問等ありましたらお願いします。

波多野委員 小学校英語教育推進リーダー養成研修について、できたら小中一貫教育の中で、小学校の英語と中学校の教科英語とがうまくつながっていくようにしていただきたいと思います。

教 育 長 わかりました。

教 育 長 それでは、報告事項をお願いします。

学校教育課長 (綾部中学校、八田中学校給食調理室の整備について)

教 育 長            それでは、各課からの連絡事項をお願いします。  
 社会教育課長        （人権を考えるセミナー、夏の大ジャンボリー、図書館年報、綾部市天文館事業報告、Qタイムス、ほんでほんで通信、パオだよりについて）  
 文化・スポーツ振興課長    （合唱団あやべ団員募集について）  
 教 育 長            以上で、本日の教育委員会議を終了します。  
                          次回は8月23日午前10時から行います。

5 委員署名	<p style="text-align: right;">平成29年8月23日</p> 署名委員  署名委員  教 育 長
--------	---